

平成24年度に建設工事で発生した事故事例（架空線損傷事故）

事故概要：

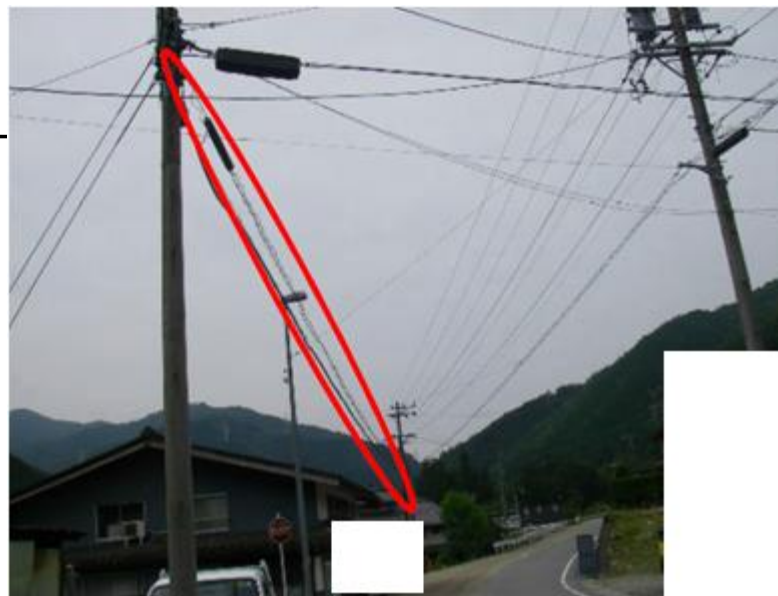
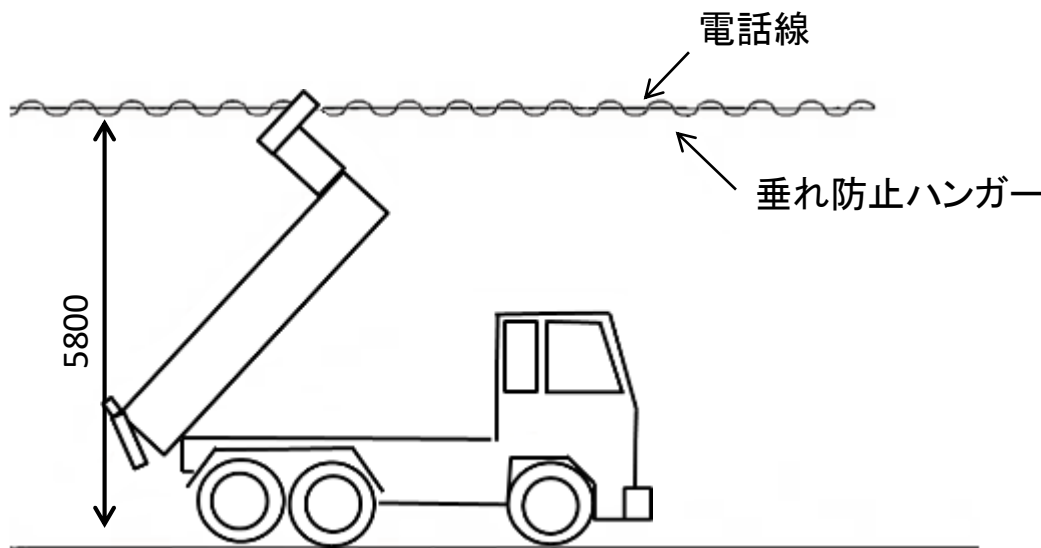
舗装の路盤施工時に、路盤材を下ろすためダンプトラックの荷台を上げたところ、架空線の保護用垂れ防止ハンガーに引っ掛かり、よじれさせた。

事故原因：

- ・防護カバーの未設置
- ・重機とダンプの誘導員を1名で実施していた

改善対策：

- ・防護カバーを設置
- ・現場に応じた適切な誘導員配置



分類：舗装工、Dtダンプアップ

被害状況：保護用垂れ防止ハンガーの損傷

平成26年度に建設工事で発生した事故事例（工具・資材による事故）

事故概要:

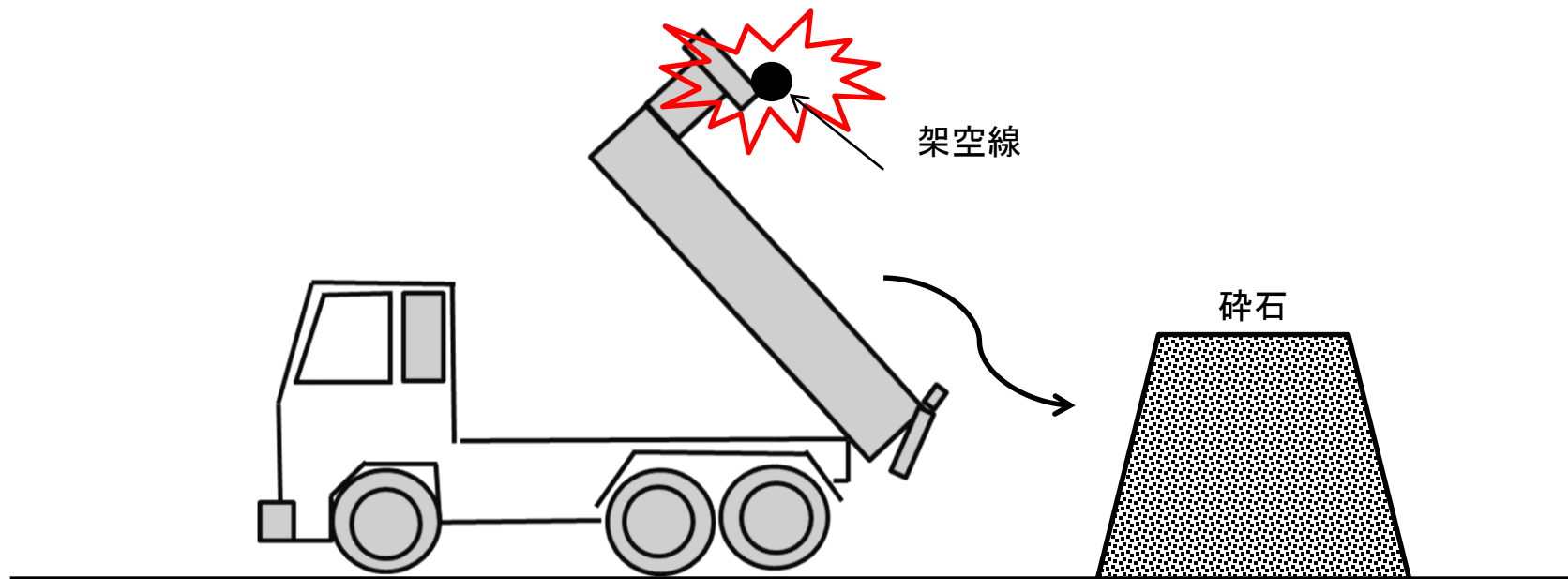
仮設道入口に碎石を敷きならすため、碎石をダンプトラック(10t)にて搬入し荷卸しを行ったところ、地上から5.3mの位置にある架空線に荷台が接触し切断させた

事故原因:

- ・誘導員の指差呼称等による確認の不足
- ・防護管等安全対策の不実施

改善対策:

- ・誘導員を配置し指差呼称の徹底
- ・注意看板や防護管の設置



分類: 舗装工、Dtダンプアップ

被害状況: ダム放流警報装置通信線を切断